

# 資料 3 - 4

豊能救急懇話会活動報告について



## 豊能救急懇話会活動報告

年 度	平 成 2 9 年 度
会 長	嶋津 岳士 (大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター長)
事 務 局	豊中市保健所
開 催 日	平成29年9月11日 (月) 午後2時～4時
開催場所	豊中市保健所 講堂
出 席	委員9名中 9名 出席 (代理出席 1名 含む)
内 容	<ol style="list-style-type: none"><li>1 第7次大阪府保健医療計画 (素案) 及び地域医療構想の概要について</li><li>2 豊能圏域救急搬送実績データの検証について</li><li>3 救急搬送実績データの検証項目について<ul style="list-style-type: none"><li>・ORION分析システムについて</li><li>・来年度の検証項目について</li></ul></li><li>4 「傷病者の搬送及び受け入れの実施基準」医療機関リストの変更について</li></ol>



豊能保健医療協議会 救急懇話会 委員名簿 (平成29年度)

	役職名	氏名	所属一役職名
1	会長	嶋津 岳士	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター センター長
2	委員	地寄 剛史	豊中市医師会 会長
3	委員	常松 幸雄	豊中市消防局救急救命課課長
4	委員	田原 良雄	国立循環器病研究センター 心臓血管系集中治療科 医長
5	委員	林 靖之	大阪府済生会千里病院副院長 兼救命救急センター長
6	委員	中 祐次	箕面市医師会 副会長
7	委員	眞下 節	市立豊中病院総長
8	委員	渡邊 太郎	大阪府私立病院協会理事 豊中渡辺病院長
9	委員	藤井 重孝	池田市子ども・健康部 部長



平成 29 年度 豊能救急懇話会 資料一覧

【資料 1】 第 7 次大阪府保健医療計画（素案）及び地域医療構想の概要について

【資料 2-1】 豊能圏域救急搬送実績データ概要版 ★

【資料 2-2】 平成 28 年・29 年上半期豊能圏域救急搬送等データ

【資料 3】 救急搬送実績データの検証項目について ★（一部）

【資料 4】 傷病者の搬送及び受入れの実施基準【豊能圏域版】 ★

※★…平成 29 年度医療協議会添付資料





## &lt;目次&gt;

## 豊能圏域救急搬送実績データ概要版

## 1、&lt;医療機関への搬送状況について&gt;

- 所属別・搬送先医療機関収容数 P1
- 収容につながるまでの時間別・問い合わせ回数 P2
- 特定病態別・現着現発平均時間 P3
- 覚知病着時間別搬送数 P4

## 2、&lt;特定病態対応医療機関別・程度別の収容状況について&gt;

- 疾患別重症度別収容割合 P5
- 疾患別応需率 P6
- 疾患別不応需理由 P7

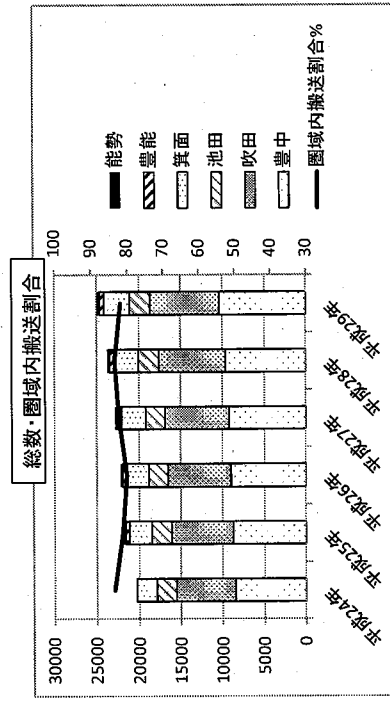
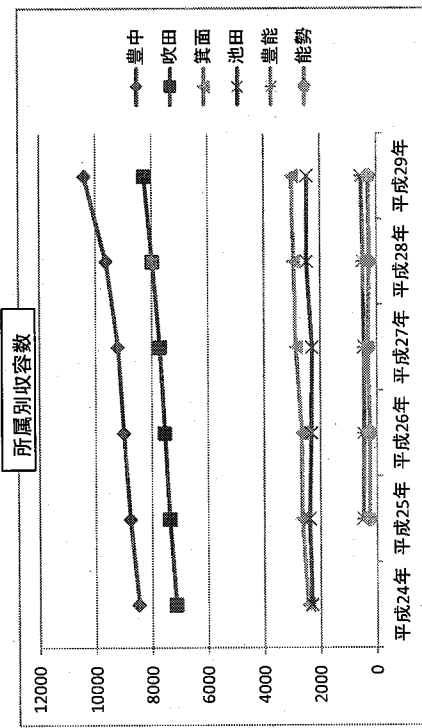
## 3、&lt;高齢者介護施設等からの救急搬送の状況について&gt;

- 高齢者病態別・回数別搬送数 P8
- 高齢者介護施設等からの特定病態別・問合せ回数別搬送数 P9

本統計は、豊能圏域内各市町消防本部における、平成28年・平成29年上半年(1月～6月)の救急搬送データを集計し、まとめたものである。

【所属別収容数・圏域内搬送割合】

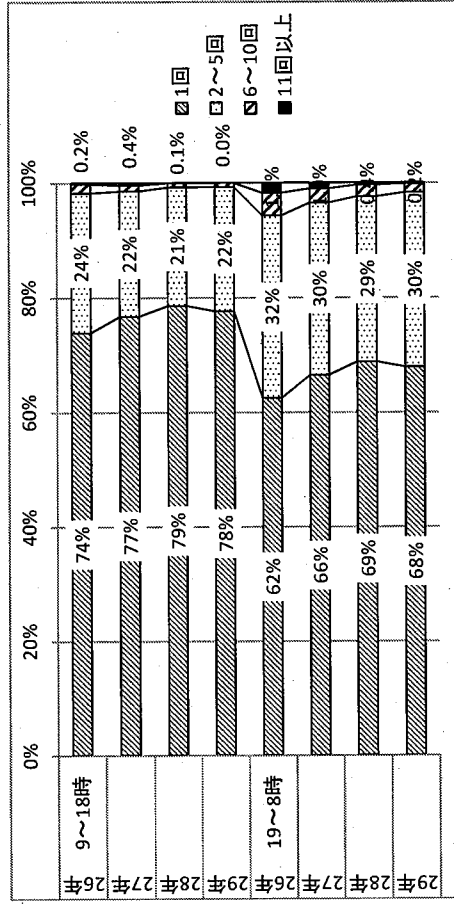
	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
豊中	8465	8783	9009	9216	9646	10404
吹田	7142	7375	7544	7712	7978	8275
池田	2303	2379	2320	2290	2477	2458
箕面	2440	2649	2654	2860	2933	3011
豊能		470	446	448	480	530
能勢		261	243	302	263	280
圏域内搬送割合	83.5	81.2	80.1	82.2	83.4	81.8



所属別収容数については、池田市と能勢町は横ばい、その他は増加傾向にあり、全体的に年々増加している。  
圏域内搬送割合は、8割以上で横ばいである。

【収容につながるまでの時間別問合せ件数】

	9～18時				19～8時			
	26年	27年	28年	29年	26年	27年	28年	29年
1回	8881	9647	10262	10758	6361	6815	7369	7527
2～5回	2932	2742	2697	3004	3237	3078	3081	3378
6～10回	183	133	94	93	406	251	218	170
11回以上	29	53	10	6	180	107	44	22

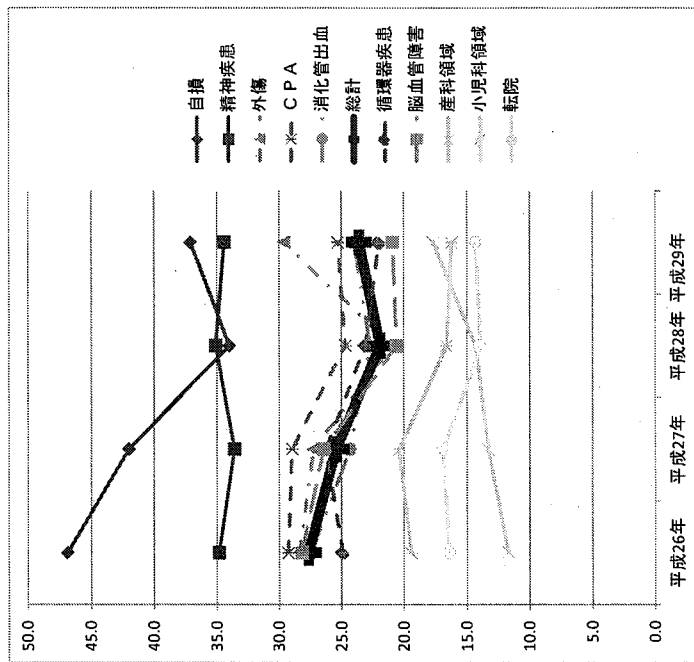


病院到着時間9時～18時までの日中と、19時～翌朝8時までの夜間の、収容につながるまでの時間別問合せ件数を割合で表している。  
1回で収容につながる割合が、日中夜間ともに増加傾向にあるとともに、6回以上問い合わせが必要なケースは年々減少している。

【特定病態別・覚知現発平均時間(分)】

特定病態別	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	増減 (H29-H28)
循環器疾患	24.9	26.2	23.1	22.0	▲ 1.1
脳血管障害	28.2	26.4	20.6	20.9	○ 0.3
消化管出血	27.4	24.3	22.7	24.0	○ 1.3
外傷※	28.4	27.2	21.0	29.6	○ 8.6
CPA	29.3	29.0	24.7	25.3	○ 0.6
自損	46.9	42.0	34.0	37.1	○ 3.1
精神疾患	34.8	33.6	35.1	34.4	▲ 0.7
産科領域	11.7	13.3	14.3	17.7	○ 3.4
小児科領域	19.4	20.4	16.6	16.2	▲ 0.4
転院	16.4	16.9	13.9	14.3	○ 0.4
総計	27.6	25.4	21.9	23.6	○ 1.7

※外傷:実施基準に基づき、平成28・29年は「手指・足趾の再接着、高圧酸素療法」に絞っている。



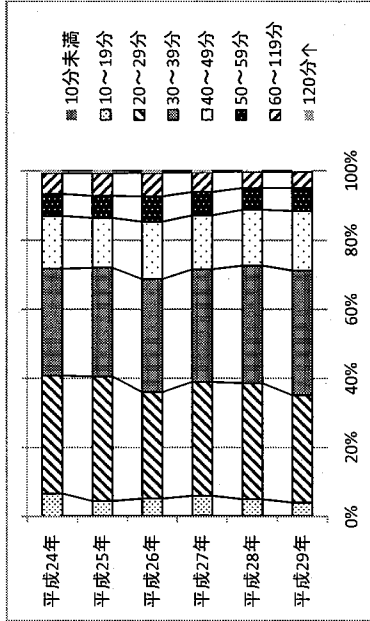
特定病態別覚知現発平均時間では、28年と29年とを比較すると、平均時間が延長している領域が多いが、経年でみると短縮されている領域が多い。特に課題であった自損患者については、短縮傾向にある。これまで一番平均時間の短かった産科領域のみ年々延長しており、26年から比較すると6分延長している。

【覚知到着時間別搬送数】

	10分未満	10～19分	20～29分	30～39分	40～49分	50～59分	60～119分	120分	総計
平成24年	6	1162	6064	5487	2701	1139	1066	112	17737
平成25年	9	954	7914	6888	3165	1396	1432	159	21917
平成26年	21	1117	6854	7279	3670	1629	1518	128	22216
平成27年	24	1319	7540	7434	3566	1534	1313	98	22828
平成28年	20	1147	8007	8091	3844	1470	1136	63	23778
平成29年	23	974	7762	9006	4296	1662	1186	49	24958

【割合の変化 平成24年→29年】

	10分未満	10～19分	20～29分	30～39分	40～49分	50～59分	60～119分	120分
0→0%	7→4%	34→31%	31→36%	15→17%	6→7%	6→5%	1→0%	

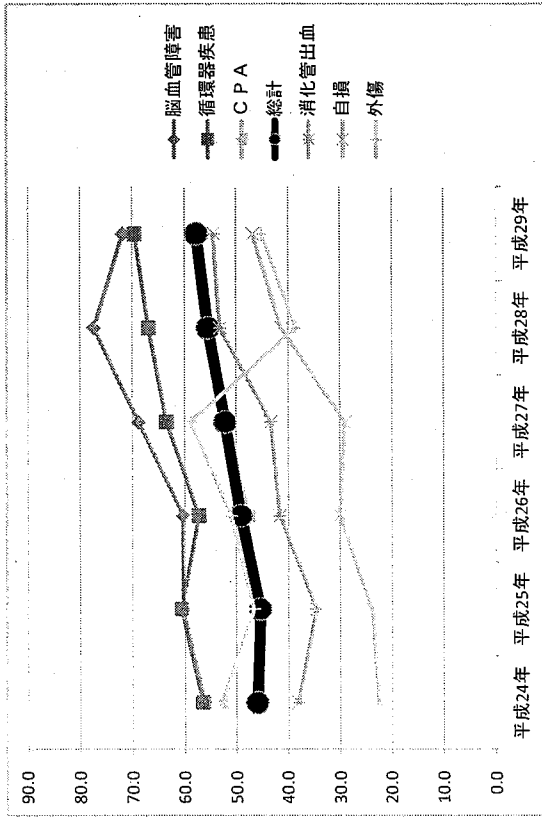


搬送した件数を、通報を受けてから病院に到着するまでに要した時間別に表したものの。平成24年と29年とで割合の変化をみると、30分未満で搬送できた割合は減少し、30分以上60分未満かかった割合が増加していることが分かる。

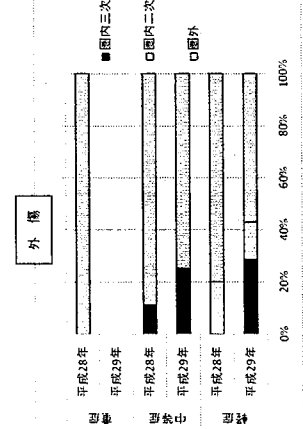
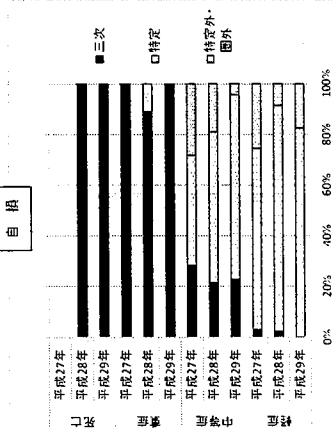
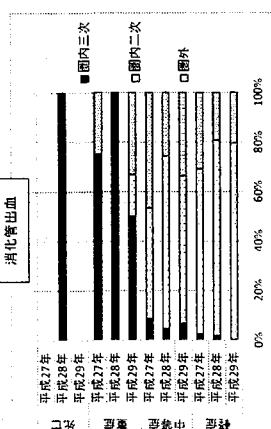


【疾患別応需率%】

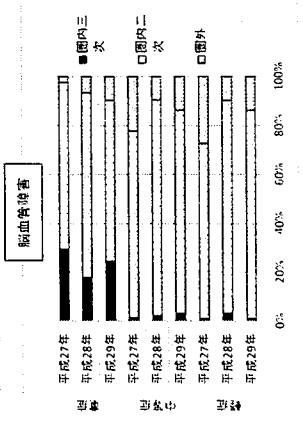
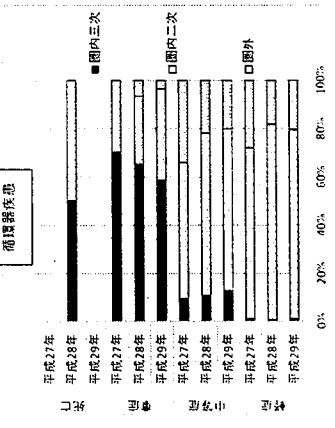
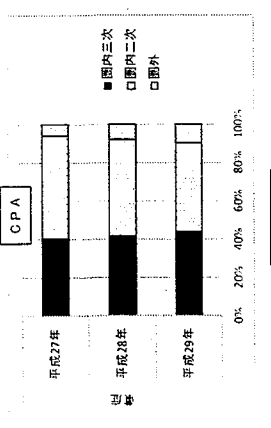
	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
CPA	52.9	46.5	47.7	51.8	55.7	58.1
循環器疾患	56.5	60.6	57.2	63.5	66.9	69.6
脳血管障害	56.2	60.3	60.3	68.8	77.4	71.8
消化管出血	38.1	34.5	41.6	43.3	53.2	54.5
自損	22.5	23.7	30.0	29.1	41.3	46.9
外傷	52.7	46.7	51.0	58.8	38.5	45.1
総計	46.5	45.4	48.0	52.6	55.5	57.7



疾患別の応需率を表したものの、全体的に応需率は増加傾向にある。特に、課題であった自損患者の応需率は平成24年から24.4%増加している。

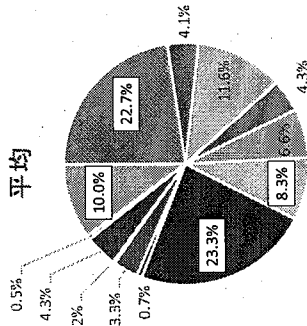
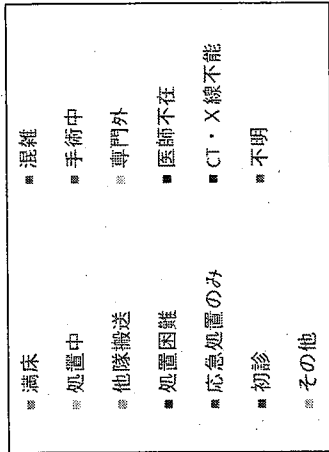


疾患別及び重症度別に搬送される医療機関ごとの割合を表したものの、三次救急病棟へは、重症患者を搬送する割合が外傷以外の疾患において一番高いが、中等症や軽症の患者も搬送されている。特に自損については、中等症患者を三次救急に搬送している割合が高い傾向にある。外傷については、改定後の実施基準に基づき、「手指・足趾の再接着」と「高圧酸素療法」に絞ったため、対応できる医療機関が限定され、圏外の病院に搬送されている患者の割合が高くなっていると思われる。

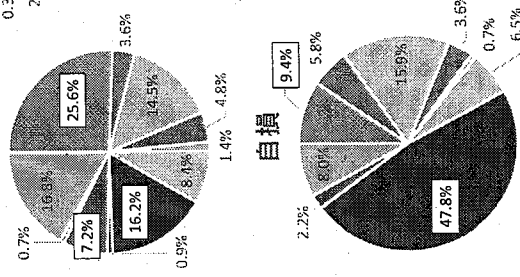


【疾患別不応理由】

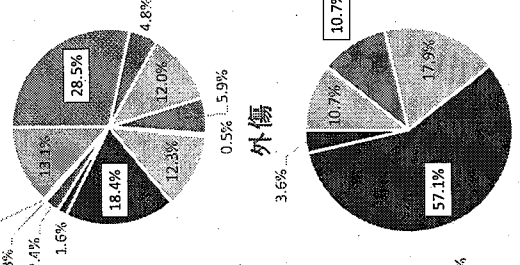
拒否理由	循環器疾患	脳血管疾患	消化管疾患	自傷	外傷	CPA	計
満床	150	107	73	13	0	38	381
混雑	21	18	10	8	0	11	68
処置中	85	45	37	22	3	3	195
手術中	28	22	12	5	2	2	72
他院搬送	8	2	1	0	0	98	110
専門外	49	46	30	9	5	0	139
処置困難	95	69	102	66	16	43	391
医師不在	5	6	0	0	0	0	12
応急処置のみ	42	9	2	3	0	0	56
CT・X線不能	0	0	0	0	0	4	4
初診	0	1	0	0	0	71	72
不明	4	1	4	0	0	0	9
その他	98	49	10	11	0	0	168
計	585	375	281	138	28	270	1677



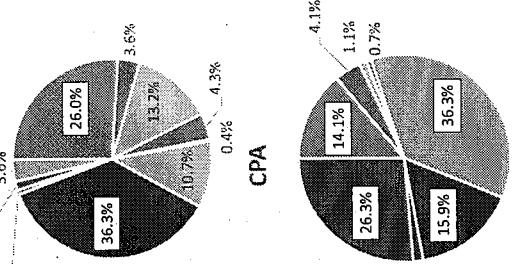
循環器疾患



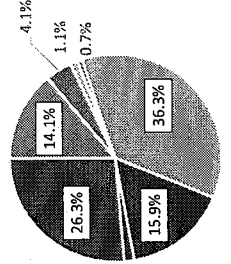
脳血管疾患



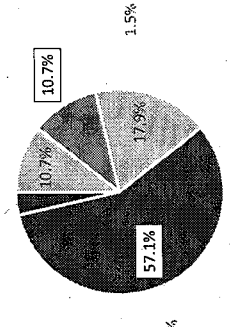
消化管疾患



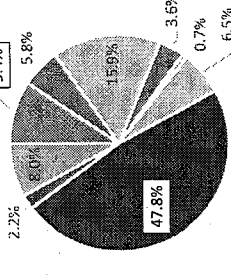
CPA



外傷

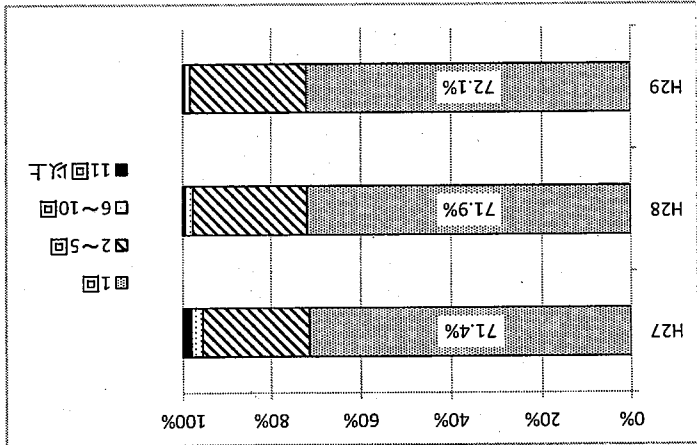


自傷



【高齢者介護施設等からの疾患別・問合せ回数別搬送数】

特定疾患別	1回			2~5回			6~10回			11回以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成27年	平成28年	平成29年	平成27年	平成28年	平成29年	平成27年	平成28年	平成29年
CPA	42	48	49	28	26	31	31	26	29	5	3	2
循環器疾患	74	57	63	21	30	25	1	3	3	0	0	1
脳血管疾患	62	79	86	18	19	16	0	2	0	0	0	0
消化管出血	25	29	31	9	7	22	6	3	1	2	2	0
呼吸器疾患	192	215	232	48	57	86	3	6	5	10	10	1
外傷	96	26	29	39	7	7	2	0	0	0	0	4
その他	547	669	823	188	256	292	19	10	16	23	14	9
総計	1038	1123	1313	351	402	479	36	27	23	29	29	7

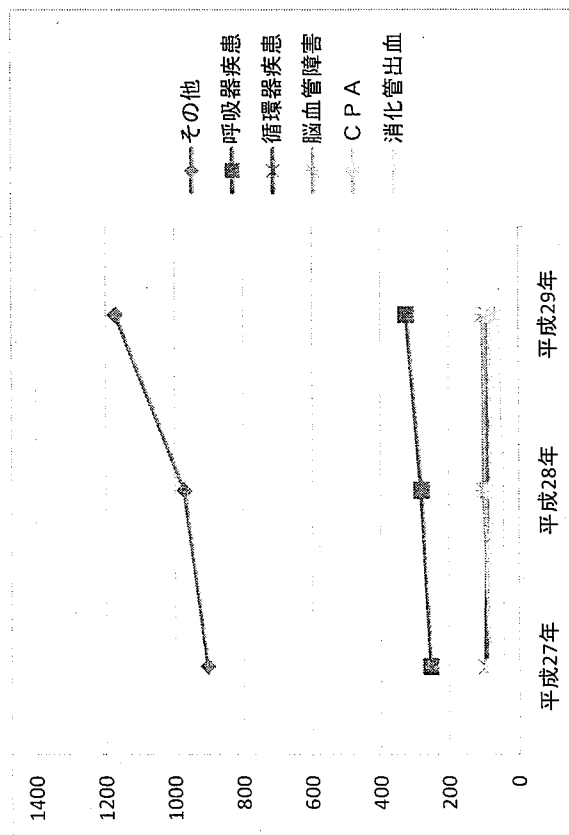


	H27	H28	H29
1回	1038	1123	1313
2~5回	351	402	479
6~10回	36	27	23
11回以上	29	9	7
計	1454	1561	1822
	100.0%	100.0%	100.0%
	2.0%	0.6%	0.4%
	2.5%	1.7%	1.3%
	24.1%	25.8%	26.3%
	71.4%	71.9%	72.1%

※ 高齢者が増加し、救急搬送件数が増加するとともに、老人福祉施設等からの救急要請も増加している。担持医療機関との連携がスムーズに出来ていると、問合せ回数は減少すると考えられる。上の表をみると、6回以上問合せが必要なケースは減少しており、98%以上が5回以下となっている。

【高齢者施設等からの病態別受入れ件数】

特定病態別	平成27年	平成28年	平成29年	計
CPA	77	78	82	237
循環器疾患	96	90	89	275
脳血管障害	81	100	102	283
消化管出血	42	41	54	137
呼吸器疾患	253	280	324	857
その他	905	972	1171	3048
総計	1454	1561	1822	4837



高齢者施設等からの疾患別受入れ件数を表したものの、「その他」の割合が一番高く、増加している。次いで肺炎等の「呼吸器疾患」で搬送されている方が多い。



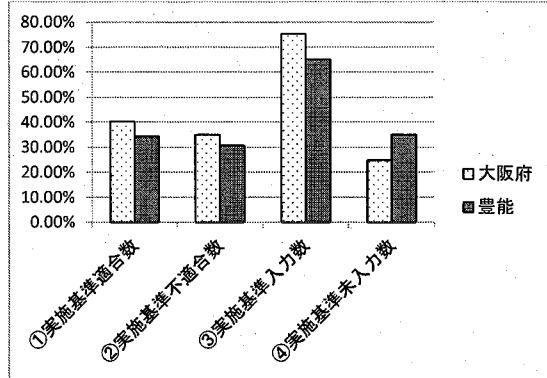


01. 実施基準適合率指標

消防本部(局)ごとに抽出可能です

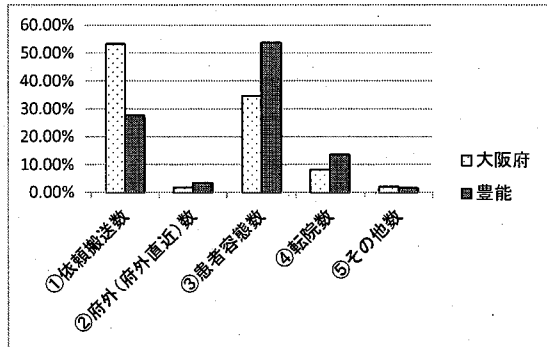
【実施基準準拠数】

項目	大阪府 H29上半期		豊能 H29上半期	
	件数	構成比	件数	構成比
①実施基準適合数	99,089	40.23%	8,482	34.28%
②実施基準不適合数	86,307	35.04%	7,600	30.72%
③実施基準入力数	185,396	75.27%	16,082	65.00%
④実施基準未入力数	60,902	24.73%	8,658	35.00%
⑤事案数	246,298		24,740	



【救急隊判断理由数】

項目	大阪府 H29上半期		豊能 H29上半期	
	件数	構成比	件数	構成比
①救急隊判断:依頼搬送数	56,788	53.28%	2309	27.61%
②救急隊判断:府外(府外直近)数	1,933	1.81%	293	3.50%
③救急隊判断:患者容態数	36,954	34.67%	4496	53.76%
④救急隊判断:転院数	8,765	8.22%	1132	13.54%
⑤救急隊判断:その他数	2,154	2.02%	133	1.59%
⑥合計	106,594		8363	



02. 陽性的中率評価指標

消防本部(局)ごとに抽出可能です

【循環器疾患ACS】

(大阪府全体)

項目	医師判断(+)		医師判断結果(-)		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
救急隊が疾患を疑った数	①69	66.35%	③116	2.93%	⑤185	4.56%
救急隊が疾患を疑わなかった数	②35	33.65%	④3841	97.07%	⑥3876	95.44%
合計	104	①+②	3,957	③+④	⑦+⑧	

(豊能圏域)

項目	医師判断(+)		医師判断結果(-)		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
救急隊が疾患を疑った数	①6	50.00%	③8	2.73%	⑤14	4.59%
救急隊が疾患を疑わなかった数	②6	50.00%	④285	97.27%	⑥291	95.41%
合計	12	①+②	293	③+④	⑦+⑧	

【脳血管疾患】

(大阪府全体)

項目	医師判断(+)		医師判断結果(-)		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
救急隊が疾患を疑った数	①283	66.59%	③155	4.22%	⑤438	10.68%
救急隊が疾患を疑わなかった数	②142	33.41%	④3520	95.78%	⑥3662	89.32%
合計	425	①+②	3,675	③+④	4,100	⑦+⑧

(豊能圏域)

項目	医師判断(+)		医師判断結果(-)		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
救急隊が疾患を疑った数	①19	63.33%	③13	4.64%	⑤32	10.32%
救急隊が疾患を疑わなかった数	②11	36.67%	④267	95.36%	⑥278	89.68%
合計	30	①+②	280	③+④	310	⑦+⑧

【吐下血・消化管出血】

(大阪府全体)

項目	医師判断(+)		医師判断結果(-)		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
救急隊が疾患を疑った数	①79	75.96%	③69	1.76%	⑤148	3.69%
救急隊が疾患を疑わなかった数	②25	24.04%	④3841	98.24%	⑥3866	96.31%
合計	104	①+②	3,910	③+④	4,014	⑦+⑧

(豊能圏域)

項目	医師判断(+)		医師判断結果(-)		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
救急隊が疾患を疑った数	①7	70.00%	③1	0.35%	⑤8	2.68%
救急隊が疾患を疑わなかった数	②3	30.00%	④267	99.65%	⑥270	97.32%
合計	10	①+②	268	③+④	278	⑦+⑧

【急性腹痛】

(大阪府全体)

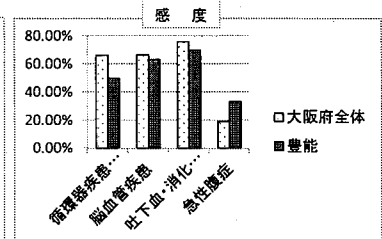
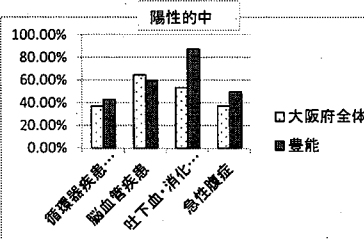
項目	医師判断(+)		医師判断結果(-)		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
救急隊が疾患を疑った数	①26	18.98%	③44	1.14%	⑤70	1.75%
救急隊が疾患を疑わなかった数	②111	81.02%	④3808	98.86%	⑥3919	98.25%
合計	137	①+②	3,852	③+④	3,989	⑦+⑧

(豊能圏域)

項目	医師判断(+)		医師判断結果(-)		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
救急隊が疾患を疑った数	①3	33.33%	③3	0.81%	⑤6	1.57%
救急隊が疾患を疑わなかった数	②6	66.67%	④369	99.19%	⑥375	98.43%
合計	9	①+②	372	③+④	381	⑦+⑧

項目	陽性的中率		感度	
	大阪府全体	豊能	大阪府全体	豊能
循環器疾患(ACS)	37.30%	42.86%	66.35%	50.00%
脳血管疾患	64.61%	59.38%	66.59%	63.33%
吐下血・消化管出血	53.38%	87.50%	75.96%	70.00%
急性腹痛	37.14%	50.00%	18.98%	33.33%

陽性的中率 = ①真陽性 / (①真陽性 + ③偽陽性)  
 感度 = 真陽性数 / (①真陽性数 + ②偽陰性数)



### 03. 搬送困難事例発生指標

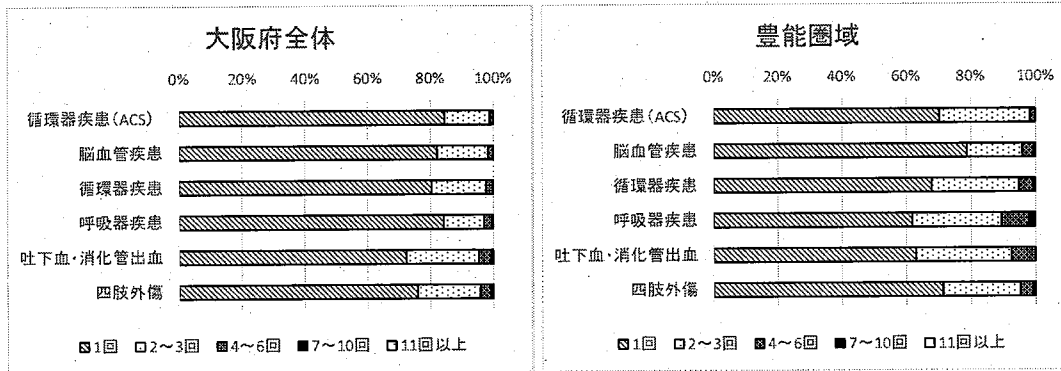
緊急度、消防本部(局)ごとに抽出可能です

#### 【大阪府全体】

	循環器疾患(ACS)	脳血管疾患	循環器疾患	呼吸器疾患	吐血血・消化管出血	四肢外傷
1回	84.5%	82.2%	80.4%	84.2%	72.3%	75.9%
2~3回	14.4%	16.1%	17.3%	12.8%	23.1%	20.0%
4~6回	1.1%	1.6%	2.0%	2.5%	4.0%	3.3%
7~10回	0.0%	0.1%	0.3%	0.5%	0.5%	0.5%
11回以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.3%

#### 【豊能圏域】

	循環器疾患(ACS)	脳血管疾患	循環器疾患	呼吸器疾患	吐血血・消化管出血	四肢外傷
1回	70.3%	78.7%	67.9%	61.9%	63.0%	71.3%
2~3回	27.9%	17.2%	27.0%	27.6%	29.5%	23.9%
4~6回	1.8%	3.6%	4.4%	8.4%	7.5%	3.9%
7~10回	0.0%	0.5%	0.7%	2.1%	0.0%	0.6%
11回以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%



### 04. 圏外搬送率指標(2017.6 緊急度:赤1)

緊急度、消防本部(局)ごとに抽出可能です

搬送元圏域	搬送先圏域								合計
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺	泉州	大阪市	
豊能	258	6	0	0	0	0	0	36	300
三島	33	103	2	0	0	0	0	4	142
北河内	3	2	95	2	0	0	0	3	105
中河内	1	0	3	75	36	1	0	18	134
南河内	0	0	0	0	70	7	0	1	78
堺	0	0	0	0	10	173	10	6	199
泉州	0	0	0	0	0	4	170	0	174
大阪市	11	0	3	15	14	2	0	384	429
合計	306	111	103	92	130	187	180	452	1,561

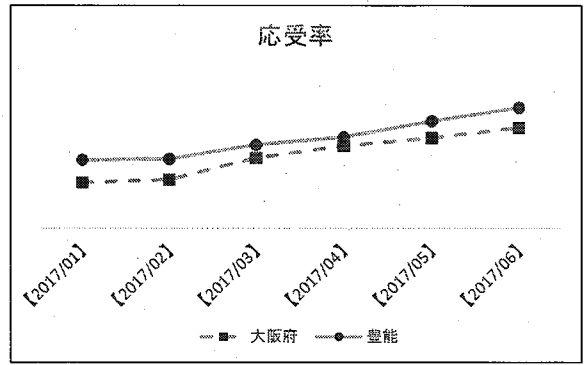
搬送元圏域	搬送先圏域							
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺	泉州	大阪市
豊能	86.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.0%
三島	23.2%	72.5%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%
北河内	2.9%	1.9%	90.5%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%
中河内	0.7%	0.0%	2.2%	56.0%	26.9%	0.7%	0.0%	13.4%
南河内	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	89.7%	9.0%	0.0%	1.3%
堺	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	86.9%	5.0%	3.0%
泉州	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	97.7%	0.0%
大阪市	2.6%	0.0%	0.7%	3.5%	3.3%	0.5%	0.0%	89.5%

05. 応需率指標情報

緊急度、消防本部(局)、医療機関ごとに抽出可能です

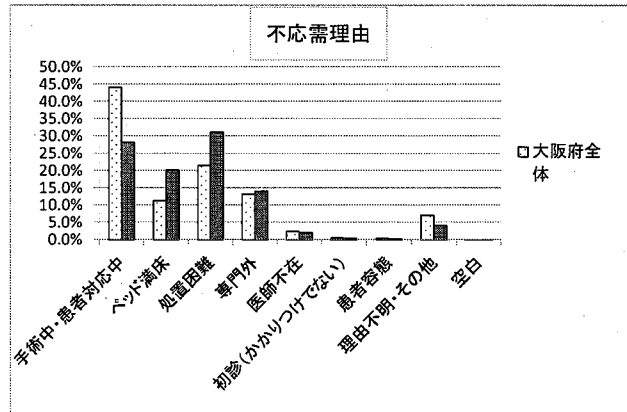
<応受>

	【2017/01】	【2017/02】	【2017/03】	【2017/04】	【2017/05】	【2017/06】
大阪府	67.37%	67.85%	71.39%	73.31%	74.59%	76.26%
豊能	71.04%	71.21%	73.50%	74.73%	77.30%	79.51%



<不応需>

(不応需理由)	大阪府全体	豊能圏域
手術中・患者対応中	44.0%	28.1%
ベッド満床	11.2%	20.1%
処置困難	21.4%	31.1%
専門外	13.2%	14.0%
医師不在	2.4%	2.0%
初診(かかりつけでない)	0.5%	0.3%
患者容態	0.3%	0.2%
理由不明・その他	7.1%	4.1%
空白	0.0%	0.1%



09. 現場滞在時間指標(現場到着時間～搬送開始時間)

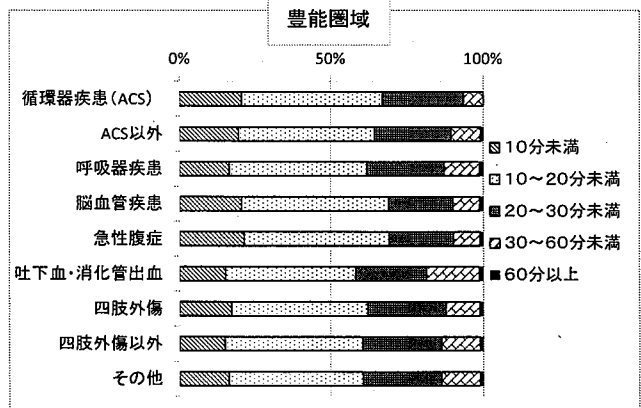
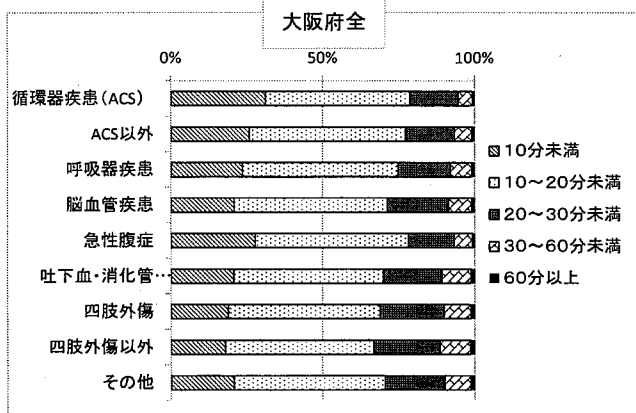
現場到着時間～医師引継ぎ時間で抽出可能です

【大阪府全体】

	循環器疾患(ACS)	ACS以外	呼吸器疾患	脳血管疾患	急性腹症	吐下血・消化管出血	四肢外傷	四肢外傷以外	その他
10分未満	31.1%	25.8%	23.5%	20.7%	27.6%	20.6%	18.7%	17.8%	20.7%
10～20分未満	47.7%	51.5%	51.2%	50.5%	50.6%	49.4%	50.2%	49.0%	49.8%
20～30分未満	15.8%	16.1%	17.3%	20.2%	15.0%	19.1%	21.0%	21.7%	19.6%
30～60分未満	4.7%	5.8%	7.1%	7.7%	6.0%	9.7%	8.9%	10.1%	8.7%
60分以上	0.7%	0.8%	0.9%	1.0%	0.7%	1.2%	1.3%	1.4%	1.3%

【豊能圏域】

	循環器疾患(ACS)	ACS以外	呼吸器疾患	脳血管疾患	急性腹症	吐下血・消化管出血	四肢外傷	四肢外傷以外	その他
10分未満	20.5%	19.5%	16.4%	20.5%	21.3%	15.2%	17.1%	15.0%	16.3%
10～20分未満	46.6%	45.0%	45.6%	48.5%	47.8%	42.8%	45.1%	45.5%	44.5%
20～30分未満	26.5%	24.9%	25.3%	21.0%	21.0%	23.3%	25.5%	25.8%	25.6%
30～60分未満	6.5%	9.8%	11.6%	8.7%	8.8%	17.3%	11.2%	12.5%	12.5%
60分以上	0.0%	0.9%	1.2%	1.2%	1.1%	1.4%	1.1%	1.2%	1.2%

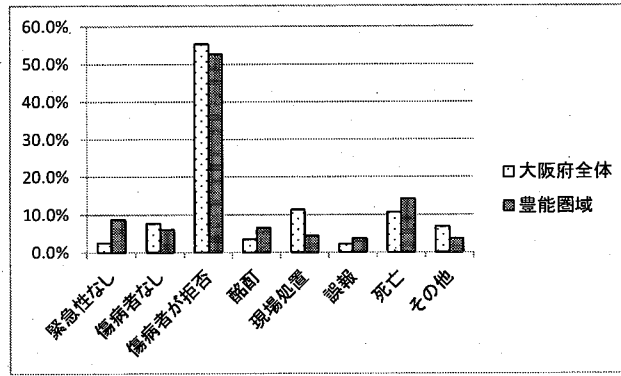


# 11. 不搬送率

緊急度、消防本部(局)ごとに抽出可能です

	大阪府全体	豊能圏域
搬送率	87.4%	91.5%
<b>不搬送率</b>	12.6%	8.5%

	大阪府全体	豊能圏域
緊急性なし	2.5%	8.7%
傷病者なし	7.7%	6.1%
傷病者が拒否	55.3%	52.7%
酩酊	3.5%	6.6%
現場処置	11.4%	4.4%
誤報	2.2%	3.7%
死亡	10.6%	14.2%
その他	6.8%	3.6%



医療機関リスト

【別表2】重症初期対応医療機関リスト

医療機関名	所在地
市立池田病院	池田
箕面病院	池田
箕面市立病院	箕面
大阪府済生会吹田病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田
市立豊中病院	豊中
関西メヂカル病院	豊中
上田病院	豊中
豊中緑ヶ丘病院	豊中

【別表3】特定機能対応医療機関リスト

医療機関名	所在地
国立循環器病研究センター	吹田
市立吹田市民病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田
市立豊中病院	豊中
大阪脳神経外科病院	豊中
医療機関名	所在地
箕面病院	池田
国立循環器病研究センター	吹田
大阪府済生会吹田病院	吹田
市立吹田市民病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田
市立豊中病院	豊中
関西メヂカル病院	豊中
医療機関名	所在地
市立池田病院	池田
箕面病院	池田
箕面市立病院	箕面
大阪府済生会吹田病院	吹田
市立吹田市民病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田
市立豊中病院	豊中
上田病院	豊中
豊中緑ヶ丘病院	豊中
関西メヂカル病院	豊中
医療機関名	所在地
市立池田病院	池田

分類基準表

【別表1】傷病者の緊急性・特定の病態に応じた対応可能医療機関分類とリスト

緊急性	特定病態	医療機関カテゴリ	医療機関名
重篤	特定病態	救命救急センター	大阪府済生会千里病院千里救命救急センター 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター
		特定機能対応医療機関	別表3 参照
	非特定病態	救命救急センター	大阪府済生会千里病院千里救命救急センター 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター
重症	特定病態	重症初期対応医療機関	別表2 参照
		重症小児対応医療機関	別表2 参照
	非特定病態	特定機能対応医療機関	別表3 参照
中等症・ 軽症	特定病態	救命救急センター	大阪府済生会千里病院千里救命救急センター 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター
		重症初期対応医療機関	別表2 参照
	非特定病態	重症小児対応医療機関	別表2 参照
中等症・ 軽症	特定病態	初期対応医療機関 (対応可能診療科別に分類)	別表4 参照
		特定機能対応医療機関	別表3 参照
	非特定病態	初期対応医療機関 (対応可能診療科別に分類)	別表4 参照
		二次救急告示医療機関以外の医療機関	別表4 参照

【別表4】 初期対応医療機関リスト

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
巽病院	池田
池田回生病院	池田
箕面市立病院	箕面
大阪府済生会吹田病院	吹田
市立吹田市民病院	吹田
大阪府済生会千里病院	吹田
大和病院	吹田
協和会病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田
関西メディカル病院	豊中
上田病院	豊中
豊中若葉会病院	豊中
豊中緑ヶ丘病院	豊中
千里山病院	豊中

内科

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
巽病院	池田
池田回生病院	池田
国立循環器病研究センター	吹田
大阪府済生会吹田病院	吹田
大和病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田
関西メディカル病院	豊中
上田病院	豊中

循環器内科

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
巽病院	池田
池田回生病院	池田
箕面市立病院	箕面
大阪府済生会吹田病院	吹田
大和病院	吹田
協和会病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田
関西メディカル病院	豊中
上田病院	豊中
豊中緑ヶ丘病院	豊中

消化器内科

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
巽病院	池田
池田回生病院	池田
箕面市立病院	箕面
大阪府済生会吹田病院	吹田
市立吹田市民病院	吹田
大阪府済生会千里病院	吹田
大和病院	吹田
井上病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田
市立豊中病院	豊中
関西メディカル病院	豊中
上田病院	豊中
小西病院	豊中
豊中緑ヶ丘病院	豊中

外科

医療機関名	所在市
国立循環器病研究センター	吹田
大阪府済生会吹田病院	吹田
市立吹田市民病院	吹田
大和病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田
大阪脳神経外科病院	豊中
豊中脳神経外科クリニック	豊中

脳神経外科

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
巽病院	池田
池田回生病院	池田
箕面市立病院	箕面
大阪府済生会吹田病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田
関西メディカル病院	豊中
上田病院	豊中
豊中緑ヶ丘病院	豊中

消化器外科

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
巽病院	池田
池田回生病院	池田
大阪府済生会吹田病院	吹田
市立吹田市民病院	吹田
井上病院	吹田
協和会病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田
関西メディカル病院	豊中
上田病院	豊中
小西病院	豊中
豊中若葉会病院	豊中

整形外科

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
国立循環器病研究センター	吹田
大阪府済生会吹田病院	吹田

神経内科

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
大阪府済生会吹田病院	吹田

産科

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
箕面市立病院	箕面
大阪府済生会吹田病院	吹田
市立吹田市民病院	吹田
市立豊中病院	豊中
東豊中渡辺病院	豊中

小児科

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
池田回生病院	池田
大阪府済生会吹田病院	吹田

皮膚科

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
大阪府済生会吹田病院	吹田
関西メディカル病院	豊中

形成外科

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
大阪府済生会吹田病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田

泌尿器科

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
吹田徳洲会病院	吹田

口腔外科

医療機関名	所在市
市立池田病院	池田
大阪府済生会吹田病院	吹田
関西メディカル病院	豊中

耳鼻咽喉科

医療機関名	所在市
大阪府済生会吹田病院	吹田
大和病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田
関西メディカル病院	豊中

眼科

医療機関名	所在市
大阪府済生会吹田病院	吹田

呼吸器内科

医療機関名	所在市
大阪府済生会吹田病院	吹田

呼吸器外科

医療機関名	所在市
大阪府済生会吹田病院	吹田
吹田徳洲会病院	吹田

婦人科

医療機関名	所在市
さわ病院	豊中
小曽根病院	豊中

精神科

